

ヒューマンライフケア、新型コロナ拡大に伴う 脳トレブックの無料配布で泉大津市長から感謝状

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で、介護事業等を展開するヒューマンライフケア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：瀬戸口信也、以下「当社」）はこのほど、認知症予防のオリジナル脳トレブックを地域に無料配布した当社の取り組みに対し、大阪府泉大津市の南出賢一市長から感謝状を拝受しました。この取り組みは、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出自粛要請を受けて自宅で過ごす高齢者への支援策の一つとして行いました。

【本件のポイント】

- ✓オリジナルの認知症予防脳トレ教材の無料配布で泉大津市から感謝状
- ✓南出市長からは「ぜひ活用したい」と評価
- ✓在宅福祉、地域福祉における1つのモデルケースとして今後も推進

● 本件の概要

当社は今年3月から5月にかけて、デイサービス施設等で実施している認知症予防の独自脳トレ教材「認知症に負けない 大人の学習帳」計1万部を、近隣の介護福祉関連法人・団体に無料で配布しました。

このうち、泉大津市内では約800部を配布。こうした取り組みが評価され、南出市長から感謝状を受け取りました。同市役所の市長室内で行われた授賞式で、南出市長から「多くの高齢者も外出自粛をする中で、運動機能や認知機能の低下が心配されます。今回の寄付を大変嬉しく思います。ぜひ活用させていただきます」との発言がありました。



▲市長室で行われた授与式の様子（左端が南出市長）

◆ 詳細はこちら

https://kaigo.human-lifecare.jp/facilities/ds066_IzumiOhtsu/detail/post_20.html

● 当社在宅事業本部長・別府拓也のコメント

当社の事業所がある泉大津市の南出市長より「泉大津市内の外出自粛をしているご高齢者方々にも活用させていただきたい」とお話しをいただき、市内にお住まいのご高齢者のため官民が連携を図り実施できたことを非常に嬉しく思います。在宅福祉、地域福祉における1つのモデルケースとして、今度もこうした社会貢献の取り組みを進めていきます。

■ 「ヒューマンライフケア」とは

1999年の事業開始以来、全国174事業所（2020年5月1日現在/FC拠点含む）で幅広く介護サービスを展開し、介護事業におけるワンストップソリューションを実現しています。デイサービス、グループホーム、有料老人ホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護など多岐にわたる介護サービス事業と介護教育事業、子育て支援事業を、教育部門である「ヒューマンアカデミー」、人材サービス部門である「ヒューマンリソシア」「ヒューマンタッチ」をはじめとするヒューマングループ各社と強力に連携しながら行っております。心に届く最高のサービスを目指し、一人ひとりのご利用者様に応じたサービスのご提供と、家族の皆様が笑顔で暮らせる環境づくりのお手伝いをしてまいります。

会社概要

ヒューマンライフケア株式会社 <https://human-lifecare.jp>

【代表者】代表取締役 瀬戸口 信也

【所在地】東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1 階

【設 立】2010年4月 ※介護事業開始：1999年 【資本金】1,000万円

本件に関するお問合せ・取材のお申込みは

ヒューマンホールディングス株式会社 広報担当：外川（そとかわ）、安永（やすなが）

TEL：03-6846-8002 FAX：03-6846-1220 E-mail：kouhou@athuman.com